# 農地・水・環境だより　[第27号]

## [栃木県多面的機能支払交付金通信]　平成28年８月

## 市町協議会とは

■市町協議会は、活動組織間の情報共有や事務受託、啓発･普及等を行うことで、事業の円滑な運営及び推進を行うため設立されています。

■H26年度に益子町と下野市に、H27年度にさくら市に発足し、県内ではすでに6つの市町協議会が活動しています。

今回は、益子町農地水多面的機能保全推進協議会の活動について紹介します。

### 益子町農地水多面的機能保全推進協議会で行っている活動

**・事務受託**

・金銭出納簿や活動記録の作成（整理）
・実施状況報告書の作成（補助）
※情報を入力すれば、必要箇所にデータがリンクするシステムを活用。

→組織は事務処理の負担が減り、活動に専念できます。益子町は組織の活動状況が把握できます。

**・視察研修会**　町協議会主催で、年1回実施し、各組織から2～3名程度参加しています。

→実際の活動に生かすことができ、有意義な研修となっています。
また、研修を通して組織間の情報交換の場ともなっています。

**・巡回指導**　活動の実施状況や現場の確認等を年2回行っています。

**・活動組織説明会**　施設の補修や更新、次年度の事業計画等についての説明会を年1回行っています。

**・その他**　広報誌の作成や生きもの調査にも積極的に参加しています。

今後は、益子町全体として活動組織の広域化を推進していきたいとのことです。

**町協議会の構成**

（H26.8 月設立）

## 地域資源保全管理構想の策定に向けて

■活動期間の最終年までに､｢地域資源の適切な保全管理のための推進活動｣の結果に基づき｢地域資源保全管理構想｣を策定することが必要です。

**将来のために今話し合おう**

**大切な地域資源を守っていくために･･･**

・現在、保全管理している農地や農業用施設は5年後、10年後は誰がどのように管理しようか？
・非農家の方々の参画をどのように促進していこうか？
・地域の担い手をどのようにして増やし、育てていこうか？
また、担い手同士でもっと連携を図るためには何が必要だろう？

※総会、草刈りや泥上げ等の共同活動の後、みんなで時間を作って話し合いましょう！

## 多面的機能支払交付金　平成27年度の取組状況

### 農地維持活動

| 市町数：25<br>活動組織数：481 | 交付対象面積（a） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 計 | 田 | 畑 | 草地 |
| | 4,040,540 | 3,601,928 | 434,369 | 4,243 |

水路の泥上げ

### 資源向上活動（共同）

| 市町数：23<br>活動組織数：323 | 交付対象面積（a） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 計 | 田 | 畑 | 草地 |
| | 2,884,517 | 2,560,229 | 320,054 | 4,234 |

生き物調査

### 資源向上活動（長寿命化）

| 市町数：22<br>活動組織数：137 | 交付対象面積（a） | | | |
|---|---|---|---|---|
| | 計 | 田 | 畑 | 草地 |
| | 1,233,613 | 1,075,434 | 154,290 | 3,889 |

水路の布設

## 平成28年度　多面的機能支払交付金に係る活動組織説明会を開催

活動組織の円滑な運営や活動の質的向上を促進するとともに、地域の活性化に資するため、活動組織代表者・事務担当者等を対象とした説明会を開催し、延べ1600人以上に参加していただきました。

「多面的機能支払交付金における栃木県の取組と今後の展開」や「協議会の推進スケジュール」、「活動における留意事項」等の説明を行いました。

大久保寿夫会長より挨拶

6/22　小山市立文化センター 大ホール

6/30･7/6　栃木県土地改良会館 3階会議室

7/5　那須野が原ハーモニーホール 大ホール

## ！安全管理の徹底を！

**～ケガや事故が起こらないよう安全管理に努めましょう！～**

・活動の際は必ず保険に加入しましょう。
・作業を始める前には作業上の注意事項や危険箇所等について話し合いましょう。

# 組織の活動紹介

県内で取り組む組織の活動について紹介します。

## ◇上郷の清流を守る会（大田原市）：ため池に生息するオオクチバスの駆除

ため池に堆積したヘドロを取り除くため、3年に1度池干しを行っています。数年前からオオクチバスが確認されるようになり、コイやカメ、ゲンゴロウブナ等の生育環境が脅かされてきたため、池干し時に駆除することにしました。竹や丸太を使って自分達で作成した「やな」を排水口に設置して、流れてきた魚を受け、その中からオオクチバスのみを駆除していますが、なかなか生息数が減らないため、今後も駆除を継続していく予定です。また、オオクチバスが放流されないように「釣り禁止」の看板設置や、見回りを行っています。

池には数百匹の魚がいます。

ため池には、体長1mを超えるコイも生息しているため、作業は重労働です。また、一気に水を抜くと、魚が流されないように上流に逃げてしまったり、下流の土水路では水が溢れてしまったりするため、水は少しずつ抜くようにしています。2日がかりの大変な作業ですが、在来生物の保全に向けて続けていきたいです。

## ◇西明寺環境保全会（益子町）：希少種（エンコウソウ）の監視

エンコウソウは湿地や池畔に生育する多年草で、春頃に3cmほどの黄色い花をつけます。栃木県レッドデータブックで絶滅危惧Ⅱ類（Bランク）に指定されています。

自然観察家の方の助言をきっかけに保全活動が始まりました。定期的な見回りと記録写真を撮影し、草刈り等を実施して環境を維持しています。また、生育地周辺の水田耕作者にも状況の確認をお願いし、地域全体で見守っています。

第一に水質を守ることが大切だと考えています。汚水が増えないように、地域住民や各施設の協力が必要です。西明寺地区の素晴らしい自然を大人や子供達に伝えていくことで、一人でも多くの協力を得られるようにしていきたいです。

## 県協議会からのお知らせ

### 「田んぼまわりの生きものマップ」コンテスト
### 「とちぎの豊かな農村づくり」写真コンテストを実施します！

○応募期間：平成28年9月1日（木）～平成28年10月31日（月）
○応募方法：応募作品裏面に作品応募票を糊付けし、市町の担当部署へご提出ください。
平成29年2月6日（月）開催予定の「ステップアップ推進講座（仮称）」にて表彰予定です。
※詳しくは県協議会HPをご確認ください。

### 活動組織の取組を紹介するパネルの展示

○芳 賀 町：芳賀町情報館（7月29日～8月31日）
○さくら市：ゆめ！さくら博（10月22日～23日）
○県　　庁：とちぎ“食と農”ふれあいフェア2016（10月29日～30日）
○小 山 市：小山市農業祭（11月12日～13日）
※展示希望がありましたら情報提供をお願いします。

### 今年度も全市町を対象に中間確認協議を実施します。

○日程：平成28年9月～12月（予定）
平成27年度の実施状況報告書、活動記録、金銭出納簿、領収書、通帳（写し）等を確認予定です。
詳細は市町担当者を通じてお知らせしますので、ご協力をお願いします。

## 県からのお知らせ

### 第10回 栃木県元気な農業コンクール「農村環境保全向上の部」を開催します。

当コンクール「農村環境保全向上の部」は、隔年で開催し、多面的機能支払等の活動によって農村環境や景観等の保全向上の取組に顕著な成果を上げている活動組織等を顕彰しています。
本年度は開催年ですので、多くの活動組織のコンクール参加をお待ちしています。

○参 加 資 格　農村地域で積極的に活動している組織・団体
※とちぎ元気大賞受賞組織を除き再応募可
○応　募　先　市町又は農業協同組合
※市町長又は農業協同組合長の推薦が必要
○スケジュール　参 加 受 付：平成28年9月30日まで
受賞者発表：平成28年12月
表　　彰：平成29年2月
○主　　催　栃木県、栃木県農業協同組合中央会、（株）下野新聞社
○問 合 せ 先　各市町、農業振興事務所、栃木県農政部農村振興課（TEL 028-623-2338）

**編集・発行　栃木県農地水多面的機能保全推進協議会**
〒321-0901宇都宮市平出町1260番地　TEL：028-660-5702　FAX：028-660-5713
E-mail：nouchimizu@tcgdoren.or.jp　URL：http://www.tcgnouchimizu.net/